

六中だより

令和4年11月1日発行

教育目標

- ・自らすすんで学ぶ人
- ・健康で心豊かな人
- ・責任を果たす人

生徒 355 名 家庭 340 名

立川市立立川第六中学校

校長 加藤 隆司

立川市泉町786-16

TEL 042-537-3195

FAX 042-534-6954

URL <http://www.tachikawa.ed.jp/jh06/>

1年 124名(男子61名 女子63名) 2年 118名(男子65名 女子53名) 3年 113名(男子58名 女子55名)

◆11月の重点目標「思いやりの心を大切にしよう」「健康で心豊かに生活しよう」「計画的な学習をしよう」

合唱コンクール

校長 加藤 隆司

去る10月26日(水)に、RISURUホールにて合唱コンクール第一部を開催いたしましたところ、多くの保護の方々から鑑賞申し込みをいただき、当日の生徒の頑張りをご覧いただくことができました。いろいろと制約のある鑑賞方法でしたが、ご協力いただきありがとうございました。

生徒は7月から実行委員を決め、伴奏者・指揮者を決め、準備や練習をスタートさせていました。

各学級では曲決めや、パートリダ決め、そして練習とコンクールに向けて準備を進めてきました。

特に、二学期の中間テスト後、朝夕の練習も始まり、生徒中心の活動の中で、担任や学年教員も支え関わりながらコンクール当日に向けて練習や準備に励んできました。教員の関わり方も様々で、どのような結果になるかを楽しみに練習過程を見て回りました。各担任は今年の関わり方の反省を来年の指導に活かしてくれることと期待しています。

おかげさまで、本校ではコロナによる学級閉鎖などが起きることもなく、予定していた合唱コンクールを実施することが出来ました。生徒一人ひとりの健康維持への努力と、ご家庭の協力・理解があつての開催と感謝申し上げます。実行委員長が閉会のあいさつで、立派なホールで開催までこぎつけて実施できたことへの感謝の気持ちを表してくれました。そこまで考えられるようになった生徒を誇りに思い、うれしく思いました。きっと同様に多くの生徒が、感謝の気持ちをもってステージに上がってくれたことと思います。

運営を担当した教員は、若く初の行事委員長ということもあり、先輩教員からのアドバイスや支援を得ながら運営にあたりました。その苦労は大変だったはずですが、裏話になりますが、感染状況によって会場使用や実施制限・練習日程などに変更が出ることも想定して、いくつものプランを用意しながら準備にあたってくれました。それが仕事と言えばそれまでですが、計画の中には実行委員の指導や準備、進行状況の把握や外部との調整と学校全体を見渡しての動きも含まれています。日頃の授業もしっかりとこなしながら、複数のプランを用意してあらゆる状況に対応できるよう並行して進めることは大変なことです。合唱指導、吹奏楽・有志合唱指導と八面六臂で頑張った音楽科教員、支えた他の教職員ともども、その背中で生徒に努力するということを示してくれたと思います。ある学年で、振り返りの学年集会をしていた時に、実行委員を務めた生徒から、行事委員長の教員へ感謝の言葉が送られていました。頑張っている姿がきっと生徒にも何か伝わったのだと感じました。この経験が今後の六中に新たな力をもたらしてくれることを期待しています。

翌27日(木)の午後、第二部として文化部と有志合唱、職員合唱を披露する時間を取りました。

有志合唱には、前日の合唱でクラスをけん引してきた生徒が多く集まっていました。昼休みの短い時間で稽古をしてきた努力の集団です。期待通り綺麗なハーモニー、力強い声量、歌詞の意味を伝える表現力と、素晴らしい発表でした。「群青」を聞き、歌詞も相まって思わず涙が出るほどの出来栄でした。

職員合唱では3年教員から生徒達へのエールが込められた寸劇も加わり、和やかに思いを伝えながら歌わせてもらいました。そしてその和やかさをさっと切り替えて和太鼓部の演奏に集中した生徒も立派でした。

和太鼓部は、今年人数も増して迫力が加わり、圧倒する演奏でした。人数が増えると音のタイミングのばらつきが気になるものですが、稽古の成果がはっきりとわかる上等な演奏を聴かせてもらいました。

吹奏楽部は、前日、部員の保護者の方々に集会室で限定コンサートを開いて聴いていただいた3曲をこの日も披露しました。第二部を会場の関係で生徒のみとせざるを得なかったためですが、ソロを担当した部員も含め、みんなが3年生と最後の演奏だという思いで素晴らしい音色を披露してくれました。

第二部閉会の立派なあいさつを含め生徒の力が発揮された二日間となりました。

一見例年の様に開催できた合唱コンクールも、このように、到達するまでには多くの準備調整や稽古を重ねてきました。私の配慮不足で生じた至らない点もあったかと思いますが、担当者の頑張りや生徒の達成感に満ちた表情に免じてお許しただけたら幸いです。きっと成果を元に次年度以降も伝統を築いてくれるものと期待しています。六中の当たり前がさらに高まるようご支援ください。ありがとうございました。

11月も立川めぐり(1年生)をはじめ、進路面談(3年生)8の字縄跳びコンテスト(全校希望者)期末考査(全校)桜並木清掃(有志)と学習に並行して行事も予定されています。よろしくお祈りします。経験を積んでさらなる成長を目指しましょう。

進路説明会(3年) <10月7日(金)>

高校受験に向けての推薦や一般の入試制度やスケジュール等を細かく説明しました。多くの3学年保護者の皆様にお集まりいただきありがとうございました。

弁護士によるいじめ防止授業(2年) <10月21日(金)>

弁護士の方にご来校いただき、過去にあったいじめ事件をもとにいじめ防止についてのお話をいただきました。



高校の先生による出前授業(3年) <10月21日(金)>

都立立川高校・都立第五商業・私立昭和第一学園高校・都立多摩工業高校の先生にご来校いただき、実際に授業をおこなっていただきました。



合唱コンクール <10月25日(水)> 於 たましんRISURUホール

どのクラスも一生懸命準備や練習に取り組み、当日はとても素晴らしい歌声でした。また、保護者の方々にも、鑑賞希望申請届の提出や鑑賞カードの持参等、ご協力をいただきありがとうございました。



1学年 金賞 C組 自由曲「あなたに会えて…」



1学年 銀賞 B組 自由曲「大切なもの」



2学年 金賞 C組 自由曲「虹色の未来」



3学年 金賞 A組 自由曲「世界をかえるために」

翌日には、六中体育館で合唱コンクール第2部をおこないました。有志合唱・職員合唱や和太鼓部・吹奏楽部の演奏等、第2部も素晴らしい発表でした。

アスリート派遣事業講演会(1・2年) <10月31日(月)>

女子バスケットボール元日本代表の大崎 佑圭 氏を講師としてお招きし、講演後、実際にバスケットボールの実演をみせていただきました。



生徒の活躍(敬称略)

○歯と口の健康週間ポスター展 入賞者

<最優秀賞> (2B)

<優秀賞> (2A)・ (2B)

<佳作> (2A)・ (2C)

○中学生の主張大会 11月3日(木)たましんRISURUホールにて発表
(3A)「人はなぜ争いをするのか」

【ソフトテニス部】

○多摩東部男子大会

<団体> 優勝

○第76回 立川市民大会

<個人男子> 第2位 後藤 空(2A)・中村 碧(2B)

第3位 中島 和希(2B)・遠藤 永琉(2A)

第3位 飯田 裕樹(2A)・伊東 汰旺(2B)

<個人女子> 第3位 奈良 歩美(2C)・中野 陽向(2A)

【11月の予定】

2日(水) 立川めぐり事前指導⑤(1年)

3日(祝) 中学生の主張大会

※菅野さんの発表と六中吹奏楽部の演奏披露

4日(金) 立川めぐり(1年) 実力テスト(3年)

7日(月) 生徒会朝礼 定期考査1週間前

8日(火) 表彰朝礼

10日(木) 三者面談終(3年) 8の字コンテスト(昼休み)

11日(金) いじめ解消・暴力根絶旬間終 体力向上努力月間終

14日(月) 期末考査(全学年)①理科 ②国語 ③美術

15日(火) 期末考査(全学年)①英語 ②数学 ③技家

16日(水) 期末考査(全学年)①社会 ②保体 ③音楽

小6 対象六中プラス保護者説明会

17日(木) 避難訓練

21日(月) 生徒会朝礼 安全指導 美化コンクール

22日(火) 美化コンクール 桜並木清掃

23日(祝) 勤労感謝の日

24日(木) 美化コンクール 避難訓練予備日

25日(金) 専門委員会 人権標語作成① 美化コンクール

27日(日) スピーキングテスト(3年)

28日(月) 進路会議(3年)

29日(火) 中央委員会

30日(水) 三者面談始(3年) 桜並木清掃

校外学習事前指導⑤(2年)

※予定は急遽変更になる場合があります。ご了承ください。

<11月のスタディールーム>

4日(金) ※1・2年のみ ・7日(月) ※1・2年のみ

10日(木) ・21日(月) ・24日(木)

28日(月) ※1・2年のみ